

# Morpho Save

(凍結切片用形態保持試薬)



## 新鮮凍結切片の形態保持に!!!

抗原の保持能力に優れた凍結切片は、その反面パラフィン切片のような優れた形態保持能力に欠け、組織構造の保たれた綺麗な染色結果を出すのがとても困難でした。しかしMORPHO SAVEは、独自に開発されたその試薬成分により、組織の構造をしっかり保ち、ダメージの少ない組織でのシグナル観察が可能になりました。

## 処理方法はとっても簡単!!!

アセトン固定した凍結切片を、MORPHO SAVE(使用時10倍希釈)に15分間浸すだけ。  
希釈したMORPHO SAVEは繰り返し使用することが可能です。

## 優れた染色性!!!

MORPHO SAVEによりしっかり処理された凍結切片では、組織のダメージが少なくなり  
さらにバックグラウンドも抑えられシグナルのコントラストが上がります。

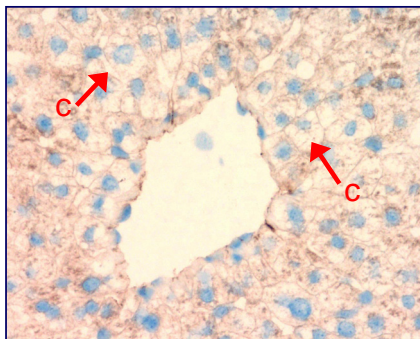
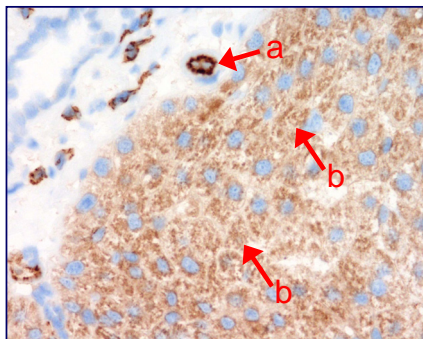
## 染色例...

HX システム ディスカバリーにて

ラット肝臓の新鮮凍結切片を、抗CD31抗体(PECAM-1)で免疫染色した結果

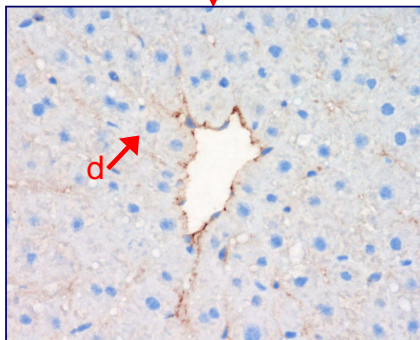
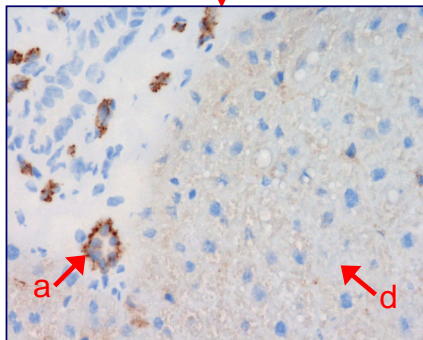
### アセトン固定のみ

血管内皮へシグナルが得られているが(a)、肝細胞の細胞質にも強いバックグラウンドが発色(b)。また、バックグラウンドの比較的低いところでも、細胞質が抜けてしまっており(c)、組織へのダメージが確認される。



### MORPHO SAVE

肝細胞の細胞質は失われることなく、バックグラウンドだけが低減(d)。血管内皮へCD31抗体の発色には問題がない(a)。



お問い合わせ

**ベンタナ・ジャパン株式会社**

〒220-8135神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー35階

カスタマーサポートセンター 0120-868-555

<http://www.ventanamed.co.jp/>